

令和7年度 学習指導計画

授業科目名	音楽Ⅰ				
科目コード	7021	科目区分	必履修	単位数	2
学習教材	教育出版「音楽Ⅰ Tutti+」(音Ⅰ 701)				
担当教員	菅田				

目標
音楽の幅広い活動を通して、音楽的な見方・考え方を働かせ、生活や社会の中の音や音楽、音楽文化と幅広く関わる資質・能力を育成すると共に、生涯にわたって音楽を愛好する心情を育成する。

学習計画					
前後期	レポート	スクーリング	学習のねらい	学習内容・方法	評価のポイント
前期	1		日本歌曲や諸外国の歌曲と出会い、歌うことの充実感を味わう。	・「この道」「故郷」それぞれの楽曲を理解し、適切な歌唱表現で歌う。 ・「Caro mio ben」「野ばら」それぞれの楽曲を理解し、適切な歌唱表現で歌う。	それぞれの歌曲の良さを理解することができたか。
		1	校歌を歌い、音程感覚やリズム感を養うとともに、所属感を醸成する。	・校歌の歌詞を理解する。 ・校歌を歌えるようにする。	校歌の歌詞を理解した上で歌唱できているか。
	2		リコーダーやギター、ドラムセットと出会い、適切な演奏方法を理解する。	・リコーダーの歴史と各パーツの名称を理解する。 ・ギターの種類とそれぞれの特徴を理解する。 ・ドラムセットの叩き方を理解する。	それぞれの楽器の奏法について正しく理解できているか。
		2	自分の好きな楽曲を通して、楽曲を形づくっている要素を理解し、自分がどの要素を意識して視聴しているかを認識する。	・楽曲を形づくっている要素について理解する。 ・楽曲を視聴し、意識している要素を把握する。 ・自分の好きな楽曲の要素の共通点を考える。	楽曲を形づくっている要素を意識して楽曲を分析できているか。
	3		日本の伝統芸能について触れ、日本文化の良さを味わう。	・箏、三味線、三線の歴史と各パーツの名称を理解する。 ・雅楽について理解する。	日本の伝統芸能に興味関心を持って接することができているか。

	3	自分の好きな楽曲を、楽曲を形づくっている要素を理解したうえで他人に分かりやすく楽曲の良さを伝えることができるようにする。	・好きな楽曲の紹介文を作成する。	楽曲を自分の言葉で分かりやすく紹介できているか。
	4	ロマン派の時代背景や楽曲に触れ、それぞれの楽曲の良さを自分の言葉で表現できるようにする。	NHK高校講座「第17回 二極化するロマン派音楽 ～西洋音楽の歴史と鑑賞(4)～」を視聴し、分かったことや感想を書く。	ロマン派について理解を深められているか。
後期	4	バロック時代の音楽に触れ、時代背景や楽曲の特徴を理解する。	・バロック時代の時代背景を理解する。 ・バロック時代に活躍した人物に触れ、それぞれの楽曲の特徴を理解する。	時代背景や楽曲の特徴を理解できているか。
	5	バレエ音楽を視聴し、話し合いを通してそれぞれの楽曲の良さを味わう。	・「白鳥の湖」と「火の鳥」を視聴し、それぞれの楽曲の違いを話し合いを通して理解する。	バレエ音楽に興味関心を持って視聴し、話し合いをしているか。
	5	古典派の音楽に触れ、時代背景や特徴を理解する。	・古典派の時代背景を理解する。 ・古典派に活躍した人物に触れ、それぞれの楽曲の特徴を理解する。	時代背景や自分物について理解を深めることができているか。
	6	ミュージカルを視聴し、話し合いを通してそれぞれの楽曲の良さを味わう。	「オペラ座の怪人」と「キャッツ」を視聴し、それぞれの楽曲の違いを話し合いを通して理解する。	ミュージカルの良さや特徴を理解しようとしているか。
	6	近代・現代の音楽に触れ、国ごとにある楽曲の特徴や時代背景などから、楽曲を考察できるようにする。	・近代における国ごとの特徴を理解する。 ・現代における楽曲の特徴と今後の音楽の展望を考察する。	近代・現代の音楽について理解を深めることができているか。
	7	ゲーム音楽を視聴し、話し合いを通してそれぞれの楽曲の良さを味わう。また、製作者の思いや意図を感じ取ることができるようにする。	「ドラゴンクエスト」「スーパーマリオブラザーズ」の楽曲を視聴し、それぞれの楽曲の違いや製作された背景を考察する。	製作者の思いや意図を理解しようとしているか。

		8	日常生活にあふれている音楽について理解し、今後の生活に音楽を取り入れていくことでより彩りのある生活を目指す。	NHK高校講座「第42回 エピローグ ～もっと音楽を楽しむために～」を視聴し、これからの人生にどのように音楽を取り入れていくのかを考察する。	自分の人生をより良いものにするために音楽を活用しようとしているか。
--	--	---	--	--	-----------------------------------

評価		
①知識・技能	②思考力・判断力・表現力	③主体的に学習に取り組む態度
楽曲の文化的・歴史的背景について、また、音楽のテクスチャについて理解を深めた上で、それぞれの楽曲についてより深く考察するための知識・技能を習得しようとしているか。	音楽の良さや美しさについて感じ取り、楽曲の価値を見出す感性を醸成しているか。また、授業で習得した知識・技能を用いて楽曲を的確に感受して思考する過程を通して、創造的な表現力と鑑賞力を伸ばせているか。	音楽と日常生活との関わりについて興味関心を持ち、人生をより良い方向に自らが導いていくために、主体的に学習に取り組むことができているか。